

問い合わせ先
 県土マネジメント部公共工事契約課
 公共工事契約管理係
 0742-27-7425

平成25年度 第3回 奈良県入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成26年1月31日（金） 県庁議会棟第2委員会室	
委員	委員長 池田 辰夫 委員長代理 福井 英之 檜村 久子 藤平 眞紀子	
審議対象期間	平成25年8月 1日～平成25年11月30日	
抽出案件	7 件	(備考) ○審議対象期間中の総契約件数、入札参加停止措置状況、入札契約制度の適正化に係る取組状況並びに談合情報の対応について説明
一般競争入札	7 件	
指名競争入札	0 件	
随意契約	0 件	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	意見・質問	回答
	次 頁 参 照	
委員会による意見具申又は勧告の内容	<p>○抽出案件については、不正を疑わせる内容もなく、概ね妥当であるとする。</p> <p>○今後とも入札制度の不断の改革に努めることとし、更なる競争性・透明性・公平性を確保し、優良建設業者の育成や不良不適格業者の排除を促進するとともに、価格と品質で総合的に優れた調達が確保されるよう、引き続き検討・見直しを進めていただきたい。</p> <p>○入札の不調不落が回避されるよう、引き続き適切に対応いただきたい。</p> <p>○結果としての1者入札の事案が顕著である。 今後とも県民の信頼に耐えうる入札システムの改善に努めていただきたい。</p>	

質 問	回 答
案件1(文化会館国際ホール照明設備改修工事)	
案件2(平成24年度 林地荒廃防止事業 第24補林荒農山9-2号)	
案件3(ヘリコプターテレビ地上設備の更新及び新設工事)	
案件4(弁修繕工事)	
案件5(白川ダム 白川ダム堰堤改良事業)	
案件6(信貴山線 地域自主戦略交付金事業(地方道舗装修繕) 他)	
案件7(郡山高校講堂(34-1, 34-2)耐震・大規模改修工事)	
個別案件に対する質問なし	
全般	
○入札が不調になったため再度入札を行った案件で、予定価格の上限で入札せざるを得ないといった説明もあったが、予定価格が適正に設定されているのか。	●予定価格は単価を積み上げた金額に経費ごとに率をかけて算出している。資材の価格が高騰している現状はある。労務単価については、国の基準に基づいて見直しを行っている。
○予定価格を全て公表している経緯は何か。	●平成19年の宇陀談合事件をうけて、再発防止等を検討した結果、導入したものである。
○結果的に1者入札になっていることについて、県民の理解を得られにくいのではないか。	●工夫できるところは改善していきたい。 なお、県での発注工事は、基本的には1者入札は不成立。1者で成立している案件は、全て総合評価落札方式によるもの。総合評価落札方式は価格のみで落札しているわけではなく、総合的に評価をしたうえでの落札決定。